

教科	科目名	学年	単位数	必修 選択
芸術	美術 I	1	2	選択必修

到達目標	中学校美術の学習で養われた創造的な表現と、鑑賞の能力をさらに伸ばし、美的直観力、発想力、構成力を育てる。
------	--

年間スケジュール

期間	単元・項目名・実施内容など	受講に対しての アドバイスなど	備考
1 学期 中間	<p>高校美術、学習内容と評価について 描画材料の特性と使い方について</p> <p>課題 1：アクリルガッシュ実習 アクリル絵の具の特性を学び明度表を作る。</p> <p>課題 2：スケッチブックをカスタマイズ 基本のレタリングを使ってスケッチブックをデザインしよう。</p>	<p>高校では、使用する道具と材料を全て各自で購入することになっています。</p>	<p>雑巾 2 枚 用意。</p>
1 学期 期末	<p>課題 3：スパッタリング スパッタリングの技法を学び、型紙を使ってできる形の面白さを体験する。</p> <p>課題 4：オノマトペをデザインしよう 言葉のイメージをデザインする。 その言葉にあった画材を選ぶ。</p>	<p>服の汚れ注意。</p> <p>イメージデザインに チャレンジ。</p>	
2 学期 中間	<p>課題 4：オノマトペをデザインしよう 言葉のイメージをデザインする。 その言葉にあった画材を選ぶ。</p> <p>課題 5：パッケージデザイン パッケージの構造を考え購買対象者を考えながら、お菓子の形状、パッケージのデザインを練っていく。</p>	<p>普段何気なく手に取っているパッケージもたくさんの工夫がされていることを知ろう。</p>	
2 学期 期末	<p>課題 5：パッケージデザイン パッケージの構造を考え購買対象者を考えながら、お菓子の形状、パッケージのデザインを練っていく。</p> <p>●展覧会鑑賞レポートは 2 学期末までに提出。</p>		
学 年 末	<p>課題 7：木版画 浮世絵風自画像</p>	<p>浮世絵の中に自分をはめ込んでみよう。</p>	

評価方法と 評価のポイント	<p>知識・技能・・・各課題の意義や目的を理解し、進めていく技術が身についたか。</p> <p>思考・判断・表現・・・十分に推敲し、独自の表現方法を工夫しているか。</p> <p>主体的に学習に取り組む態度・・・自ら進んで課題に取り組んでいるか。</p>
------------------	---

教科からのアドバイス

今後の日常生活のあらゆる場面で役立つ内容です。「描く」課題と「作る」課題を、実施します。
課題内容は固定ではなく、進度や状況に応じて変更する場合があります。